事務事業チェックシート

事業名 事務事業No

381		特定感染症予防事業
[長期総合計画]	j	
分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	4	保健医療対策の推進
取組方針	3	結核予防とまん延防止対策の充実

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	○ 管理経費				
于未区为(I)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来区为(4)	その他						
	会計	一般会計					
	款	衛生費					
会計•	項	保健衛生費					
予算区分	目	予防対策費					
	大事業		予防対策事業				
	中事業	特定感染症予防事業					

事業種別	継続			関連個別計画	和歌山市地域保健医療計画		
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	保健対策課	谷井 朋子	488-5104
事業実施の根拠法令	感染症の予防及び原	惑染症の患者	に対する医療に関す	関連課			•

車業内突

1		事業内容									
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要				
Г	Ī	特定感染症を早期発見・早期	胡治療することにより、重症	化を予防する	・性感染症の検査及び相談の実施						
		とともに、感染の予防及び	まん延の防止を図る。		・肝炎ウイルス検査及び相談の実施						
					・特定感染症予防の普及啓発の実施						
1	事				・肝炎ウイルス	ス陽性者フォローアップ事業の	実施				
3	事業目										
lá	コト										
- 1											
Г			平成31年度	令和0	2年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度			
			性感染症検査及び相談	性感染症検査	を 及び相談	性感染症検査及び相談	性感染症検査及び相談	性感染症検査及び相談			
			・肝炎ウイルス検査及び相談	・肝炎ウイルス	ス検査及び相談	・肝炎ウイルス検査及び相談	・肝炎ウイルス検査及び相談	・肝炎ウイルス検査及び相談			
			、陽性者の把握、未受診者へ	、陽性者の把握	量、未受診者へ	、陽性者の把握、未受診者へ	、陽性者の把握、未受診者へ	、陽性者の把握、未受診者へ			
1	事		の受診勧奨	の受診勧奨		の受診勧奨	の受診勧奨	の受診勧奨			
1	事業村容										
1	容										
-1											

事業費等 (千円)		平成3	1年度	令和0	2年度	令和0:	3年度	令和0	4年度	令和05年度	
于 未 页 寸	(111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	2, 103	1, 837	1,872	1,679	1, 686	1, 470	1, 686	0	1,686	
伸び率	(%)	△8.6%	△1.8%	△11%	△8.6%	△9.9%	△12.4%	0%	△100%	0%	C
	正規職員	4, 752	6, 766	5, 892	4, 539	6, 439	5, 043	3, 491	0	0	
人件費	正規職員以外	437	264	304	304	628	551	1, 682	0	0	
	小計	5, 189	7, 030	6, 196	4, 843	7, 067	5, 594	5, 173	0	0	
国庫	支出金	1, 059	1, 208	1, 101	1,026	1,004	1,004	998	0	998	
県支	出金	43	42	47	24	47	42	47	0	47	
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その	か 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般財源	〔(税等)	1,001	587	724	629	635	424	641	0	641	
所要人数	正規職員	0. 59	0.84	0.74	0. 57	0.83	0.65	0.45	0.00	0.00	0.0
(人)	正規職員以外	0. 20	0. 13	0. 15	0. 15	0. 28	0. 24	0.83	0.00	0.00	0.0
主な予算内訳		検査分析委託	料989千円、手	数料567千円							

3 目標及び実績

J	日保及び天順							
	指標名	単位		平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
	検査・相談の啓発の種類		目標値					
		種類	実績値	6	8	8		
活動指標			達成度(%)	%	%	%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	受検者数(性感染症検査)		目標値	250	250	250	250	250
		件	実績値	183	98	85		
成果			達成度(%)	73. 2%	39. 2%	33.6%	%	%
指標	受検者数 (肝炎検査)		目標値	300	300	300	300	300
標		件	実績値	148	191	156		
			達成度(%)	49.3%	63. 7%	51.7%	%	%

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	0	一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	0	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性(担当課評価)

<u> </u>	24	T (177 11 HVH)	· III		
事	充実				
事業内容の	現状維持			0	
容の	縮小				
方向性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、事業を縮小して実施したため、性感染症の検査件数が減少した。 梅毒患者数がやや増加しており、特に若い世代での感染者が多い。定点報告における性器クラミジア感染症の報告件数も 横ばいで、20代男性の報告数が多い。若年層への性感染症予防のため普及啓発が必要である。
見直し・改善内容	高校への出前講座の実施やSNS等を活用し、若年層に対する啓発の強化を実施する。